

## エコー保存方法 (HITACHI Noblus)

## &lt;検査中&gt;

- ID は今まで通り入力してください。ただし腹部と乳腺が同時実施の場合は、どちらかのチェック番号の最後でいいので A (腹部) か B (乳腺) を入れてください。  
例えば 2018 年 11 月 15 日に腹部を 10 人行った後乳腺が来た場合  
20181115001~20181115010 まではアルファベット無し。  
乳腺は 20181115001B、20181115002B と後ろに B をつける。  
※ID を変え忘れた場合、1 つのファイルに 2 人分の写真が入りますので、最後に PC に保存の際にファイルを作り手動で入れ直してください。
- 「白黒プリント」と「ハードディスク保存」を両方押してください。先にハードディスク保存を押した方が押し忘れないようです。

## &lt;検査終了後&gt;

- 1、検査終了後「被検者情報」の画面を右下「閉じる」で閉じてください。
- 2、フリーズした後「読み出し」を押してください。
- 3、「検索条件」→「今日の検査」場所→「ハードディスク」で検索すると今日のすべての画像が出る。  
エコーUSB を本体に刺し、左下の「すべて選択」→「コピー」  
※「すべて選択」で画像の枚数が出るので覚えておいてください。
- 4、ポップアップが出るので「転送先」→「USB メモリ」→「OK」で画像をエコーUSB にコピーする。  
一番下「転送中」の青いラインが消えたら転送終了。  
転送終了後「場所」→「USB」→「すべて選択」で USB 内の画像枚数が出るので、同じ枚数が転送されたか確認する。
- 5、すべて終了したら右下の「閉じる」を押した後 USB を抜いてください。閉じる前に抜くとエラーが出ることがある。
- 6、ECG 用 PC に今日のファイルを作り保存してください。  
例えば 2018 年 11 月 15 日核サ研ならば「20181115 核サ研」
- 7、エコーUSB 内のファイル名「PDXFiles」を機械番号に書き換えて（例えば 12 ならば「12」）PC 上の今日のファイルに切り取り、貼り付けで保存する。  
※切り取りの方が時間短縮
- 8、エコーUSB が空になったのを確認する。

※一週間位ごとに予備 USB に保存し、提出してください。